



AirAsia.com

News Release

緊急発表

大阪のみなさん、こんにちは！

大阪が東京に次ぐエアアジア X の日本拠点になります。
恒例のキャンペーン価格はプレミアムクラス片道 30,000 円から

2011 年 12 月 1 日 大阪 マレーシア発の航空会社エアアジア系列の長距離格安航空会社、エアアジア X の D7 536 便が、午後 9 時 25 分（日本時間）に関西国際空港へ降り立ちました。エアアジア X は、アジア有数の経済大国を襲った地震と津波の影響に今も直面する日本人々との約束を守り、お客さまを連れてこの国に戻ってきました。

東京、横浜に次いで 3 番目に人口の多い都市、大阪。京都や神戸といった人気の高い歴史的な街への玄関口となっており、どちらの街へも、日本の盤石な鉄道網を使えば 30 分以内で到着できます。

エアアジア X にとっての 16 路線目となる大阪—クアラルンプール路線は、日本では東京に続いて 2 路線目となります。本日よりエアアジア X は、月曜、水曜、金曜、日曜の週 4 回、日本屈指の商業の中心地へ就航いたします。

クアラルンプール LCCT（低価格航空専用ターミナル）発の就航第 1 便にご搭乗されたお客様には、エアアジア X からのスペシャルギフトパックと日本のお菓子のプレゼントに加え、ご出発前には和太鼓の演奏で盛大なお見送りをいたしました。ご到着時には、お客様と乗務員全員を「ゆるキャラ」たちがゲートでお出迎えし、日本スタイルの歓迎を行いました。

また 12 月 1 日にはプレスカンファレンスを行い、ダト・シャハルディン・ビン・モハマッド・ソム駐日マレーシア大使、関西国際空港の福島伸一代表取締役社長、エアアジア X CEO のアズラン・オスマンラニをはじめとする取締役、観光業および空港関係者、ビジネスパートナー、メディア関係者が列席し、一層華やかな雰囲気となりました。



News Release

正式就航セレモニーでのエアアジア X の CEO アズラン・オスマンラニのコメントは次のとおりです。

「3.11 の大震災以前の社会、経済水準に回復したいという願いを受け、エアアジア X というブランドと復興への一体感はこれまでにないほど高まっています。大阪の皆さんからの熱烈な反応に、私たちは感謝しています。これから長い間、私たちはここ大阪で運航していこうと考えています。

国内外を問わず、大阪で乗り継ぎをするお客様にとって、この路線は重要なルートとなるのではないのでしょうか。同様に、日本とその周辺の国々のお客様は、クアラルンプールのハブ空港へ飛んで、東南アジア内外に 165 以上の路線を持つエアアジアの広大なネットワークに乗り継ぎをしていただけるでしょう。また関西国際空港は地域のハブ空港として、さらに幅広い層のお客様をアメリカ、オセアニア／マイクロネシア、中東からアジア太平洋地域内外に呼び込むことが可能です。また同時に、日本国内のさまざまな大都市間をつなぐ国内線の乗り継ぎにも利用できます」

さてエアアジア X の 16 路線目、日本では東京に続く 2 路線目となる大阪。恒例となった初就航に合わせたキャンペーン料金は次のとおりです。

●関西国際空港からクアラルンプール LCCT まで（2011 年 12 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日まで）

クラス	正規料金	キャンペーン料金	空港税等	合計
エコノミー	14,000 円～ 70,000 円	10,000 円	4,150 円	14,150 円
プレミアムクラス	50,000 円～ 92,000 円	30,000 円	4,150 円	34,150 円

*キャンペーン料金の他に、空港税と空港使用料が別途必要です。

フライトと料金は空席状況によります。また、片道のみとなります。

搭乗期間は 2011 年 12 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日まで、予約期間は 12 月 1 日 午後 3 時から 12 月 11 日までです。特筆すべきはプレミアムクラスのキャンペーン料金で、大阪—クアラルンプール路線を 30,000 円（空港税等込み 34,150 円）でご利用いただけます。またプレミアムクラスは、プレミアム・フラットベッド・シートでご利用いただけます。この路線をご利用のお客様は、新しく快適な「プレミアム・フラットベッド・シート」を、最新のエアバス A330 型機でご体験いただけるチャンスです。プレミアムクラスに標準装備されるフラットベッド・シートの仕様は幅 20 インチ（約 50.8cm）、シート間隔 60 インチ（約 152.4cm）、180 度リクライニングした状態で全長 77 インチ（約 195.6cm）。ユニバーサル対応の電源ソケットや、調整可能なヘッドレストのほか、折り畳みト



AirAsia.com

News Release

レイや、ドリンクホルダー、読書灯、プライバシー保護スクリーンも装備。この改良によって他では味わえない快適さを実現。エアアジアは業界リーダーとしての地位を築き、革新と卓越をきわめたそのブランド力をさらに高めています。

なおキャンペーン座席は数に限りがあり、先着順となっております。ご購入はオンライン (www.airasia.com および mobile.airasia.com) でのみ承っております。

エアアジアはフェイスブックやツイッターアカウントを通じて、ソーシャルメディアでも絶えず交流をはかっています。お客様は facebook.com/AirAsia および twitter.com/AirAsia を通して、最新のキャンペーン情報をリアルタイムで受け取り、エアアジアとつながることができます。

日本の皆さまにもっと身近に感じていただけるよう、先日、エアアジア・ジャパンの日本語版ツイッターアカウント [twitter/airasiajp](https://twitter.com/airasiajp) を開設。これは、ソーシャルメディアを使って地域密着でアプローチをしていくエアアジアのグローバル戦略の一環でもあります。

<ご参考>

大阪ークアラルンプール間 フライトスケジュール

(2011年11月30日~2012年2月29日)

出発地および到着地	出発 / 到着予定時刻	便名	運航日
クアラルンプール発ー 大阪（関西）行き	08:20 / 15:45	D7 534	月、金、日
大阪（関西）発ー クアラルンプール行き	16:55 / 22:40	D7 535	月、金、日
クアラルンプール発ー 大阪（関西）行き	14:00 / 21:25	D7 536	水
大阪（関西）発ー クアラルンプール行き	23:15 / 翌 05:00	D7 537	水

※出発・到着予定時刻はいずれも現地時間です。

詳細は、www.airasia.com をごらんください。

以上



AirAsia.com

News Release

エアアジアおよびエアアジアXについて

アジアのトップを走る最大の格安航空会社、**エアアジア**。その路線は、アジア、オーストラリア、欧州の各地で 165 以上にも及び、広範なネットワークをご提供しています。この 10 年間で、エアアジアをご利用されたお客様は 1 億 2 千万人に上り、当初 2 機だった航空機も 107 機まで増えました。マレーシア、インドネシア、タイを拠点に事業展開する弊社は、現在、すべての ASEAN（東南アジア諸国連合）加盟国、中国、インド、バングラデシュ、スリランカ、オーストラリアにネットワークを持つ、まさに ASEAN の航空会社になりました。

一方、エアアジアと完璧な補完関係にある、系列の長距離格安航空会社**エアアジア X**。現在はインド、中国、オーストラリア、台湾、イラン、韓国、イギリス、日本、フランス、ニュージーランドで運航しています。

エアアジアは、最大の路線網と、最多の便数を持つアジア発の航空会社です。2011 年には、スカイトラックスが毎年行う世界の航空会社調査において、3 年連続でベスト・ローコスト・エアラインに選ばれています。

報道関係の方のお問い合わせは、下記までお願いいたします。

エアアジア X 日本支社

マーケティング・マネージャー 小瀧康代

E メール: yasuyokotaki@airasia.com

オフィス TEL: 03-5575-9918 / オフィス FAX: 03-3747-0455